

## 第2節 公共交通の整備

### 1 現況と課題

- (1) 公共交通の整備は、魅力あるまちづくりや近隣市町村とのネットワーク強化のために、道路網の整備とあわせて重要な課題となっています。
- (2) 町内には、公共交通機関として西鉄甘木線や第3セクターの甘木鉄道、大分自動車道を走る高速バスがあるものの、民間バス路線の鳥栖～甘木線、鳥栖～北野～久留米線、鳥栖～本郷線は全て廃止され、交通空白地帯の解消や学生や高齢者、障がい者などに対する利便性の確保が大きな課題となっています。特に、町の南北を結ぶ公共交通が未整備の状況です。
- (3) 路線バス廃止によるマイカーの使用、少子化などの影響により、西鉄甘木線や甘木鉄道の利用者の減少が見受けられます。鉄道利用の活性化を図るためにも、近隣市町村と協力し、便数や駅周辺の整備などの検討を進めていく必要があります。
- (4) 九州新幹線鹿児島ルート全線開業に伴い、その効果を最大限に引き入れ、本町の発展に繋げていかなばなりません。

### 2 基本方針

西鉄甘木線や甘木鉄道の利便性の向上、増便増発や駅周辺の整備、コミュニティバスの検討を進め、住民のニーズに沿った公共交通の整備を進めます。

### 3 施策の内容

- (1) 西鉄甘木線、甘木鉄道の活性化
  - ①利用者の利便性の向上のため、列車の増便増発など沿線市町村と協力し、西鉄及び甘木鉄道、関係機関に働きかけます。
  - ②鉄道を活用しての観光振興に取り組み、沿線市町村が広報などのメディアを利用しPRを積極的に行い、利用者増に努めます。
- (2) 駅周辺の整備
  - ①西鉄や甘木鉄道、関係機関と協議を進め、駐車場や駐輪場、駅前広場などの整備を検討します。
  - ②高齢者や障がい者などの利便性を高めるため、駅周辺への移動やアクセスを高めると共にバリアフリー<sup>\*</sup>化を推進します。
  - ③大分自動車道の「高速大刀洗駅」バス停の高度利用を促進するため、駐車場整備に努めます。

(3) コミュニティバスの検討

- ①管内を運行する民間の送迎バスなどへの混乗や近隣市町村が運営するコミュニティバスの運行路線延長及び定住自立圏の枠組みを活用した取り組みなどを検討します。
- ②福祉バスの昼間の空き時間を多目的に有効利用できるか検討します。

(4) 町の南北を結ぶ公共交通の検討

- ①西鉄及び甘木鉄道の駅施設や、その他の公共施設へのアクセスを確保するため、町の南北を結ぶ公共交通の導入を検討します。

4 成果指標

単位：人／日

| 内 容       | 現 状 (平成20年度) | 中間年次 (平成23年度) | 目 標 (平成30年度) |
|-----------|--------------|---------------|--------------|
| 大堰駅乗降者数   | 437          | 440           | 460          |
| 本郷駅乗降者数   | 474          | 480           | 500          |
| 西大刀洗駅乗降者数 | 165          | 170           | 175          |

5 計画事業

- ①鉄道活性化推進事業      ②西鉄甘木線駅前ロータリー整備事業
- ③コミュニティバス運営事業

